

# 給食食育だより

# 11月号

～学校給食を通して「食育」を考えよう～

大田原市立西原小学校

令和4年10月31日発行

## 11月の給食目標

## 感謝の気持ちをもって食べよう

みなさんは、給食を食べる前には「いただきます」、食べ終わったら「ごちそうさま」ときちんとあいさつをしていますか？そして、感謝の気持ちを込めて言っていますか？みなさんが、毎日楽しみにしている給食がどのような人が関わって作られているか、確かめてみましょう。

給食ができるまで…どんな人が関わっているかな

魚をとってくれる人



動物を育ててくれる人



米や野菜を作ってくれる人



給食を作ってくれる人(調理員さん)



給食の完成



### 給食に込めている思い

給食は、成長期のみなさんの発達のために、栄養バランスのよい豊かな食事となるように献立を考えています。また、地場産物を活用したり、地域の郷土食や行事食を出したりすることで、地域の文化や伝統についても学んでほしいと思っています。

### 11月の給食について

11月14日～18日は、「地産地消ウィーク」です。



大田原市産、栃木県産の食材をいつも以上にたくさん取り入れました。

地産地消のメリットは、生産者と消費者が近いため、生産過程が確かめられたり、新鮮な食材

を手に入れられたりすることや、配送距離が短くなり、環境に優しいことなどです。

御家庭でも、お子様と一緒に地産地消について考える機会になればと思います。